

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公表番号】特表2006-504858(P2006-504858A)

【公表日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-006

【出願番号】特願2004-570359(P2004-570359)

【国際特許分類】

C 08 F 10/00 (2006.01)

C 08 F 4/646 (2006.01)

【F I】

C 08 F 10/00

C 08 F 4/646

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月16日(2006.10.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) 点剥離(Dot T-Peel)がクラフト紙上で1ニュートン以上；及び
b) ポリマーのMzで測定して分岐指数(g')が0.98以下；

c) Mwが100,000以下；

d) 融解熱が1~70J/g、

である、1以上のC3~C40オレフィンを少なくとも50モル%含むポリマー。

【請求項2】

Mwが100~60,000である、請求項1に記載のポリマー。

【請求項3】

ホモポリプロピレンまたはプロピレンと5モル%以下のエチレンのコポリマーである、
請求項1に記載のポリマーであって：

a) 1~30のアイソタクチック・ランレンジス(連続長)、及び

b) 20%より大きい、r2連子(dyad)の割合

を有するポリマー。

【請求項4】

融解熱が1~50J/gである、請求項1に記載のポリマー。

【請求項5】

ポリマーが15モル%より少ないエチレンを含む請求項1に記載のポリマー。

【請求項6】

190でポリマーの融解粘度が7000mPa・秒以下である、請求項1乃至5のいずれか1請求項に記載のポリマー。

【請求項7】

ポリマーのTgが0以下である、請求項1乃至6のいずれか1請求項に記載のポリマー。

【請求項8】

ポリマーのアモルファス含量が少なくとも50%である、請求項1乃至7のいずれか1請求項に記載のポリマー。

【請求項 9】

ポリマーの分子量分布 (M_w / M_n) が少なくとも 5 である、請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 請求項に記載のポリマー。

【請求項 10】

ポリマーの結晶度が少なくとも 30 % である、請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 請求項に記載のポリマー。